

イモリ

しんぶん

発行日：2022年 6月 14日

発行：朝日塾中等教育学校 理科

フール付き

イモリの水泳トレーニング2

幼体イモリのおうちのつくり方

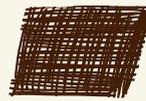
①大きめの水そう(オ虫カゴ)を用意

注意!!



フタがないと
脱走しちゃうよ!

②水そうの底にマットを敷く



←ヤシの木の皮でできたマットを敷いているよ

(水はけがよくなるらしい)

③↑②のマットの上に砂利(抗菌だと
なお良し)をしきつめていく

④③の砂利で地形をつかっていく



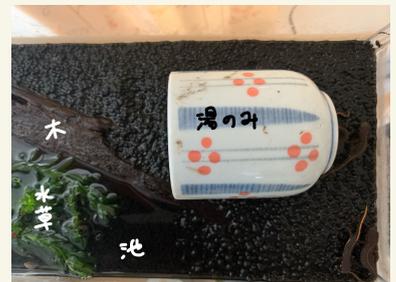
こんな感じ?



と水ともこち?

⑤水を入れる

⑥完成



フールだけでなく
湯の葉(かくれるところ)や
水草などのオナラを
つけています

池の深さ・広さは幼体イモリたちに
合わせて都度で変えます

次回 イモリの脱走を防げ!

そろそろ
スイミングに
通わせようかしら...

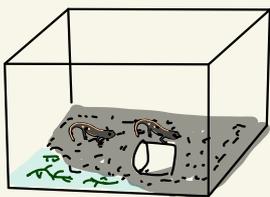
イモリの保護者

29号の回想

アカハライモリの幼体たちは、現在水泳トレーニング中です。水泳トレーニングといっても、水に慣れさせるために水をかけているだけです。そこで、そろそろ次の段階に進もうと準備しています。

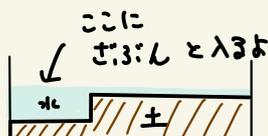
こ水が次の段階だ!

②



団解

こうなっている



ここに
砂利を入れるよ

※飼育のテスト水槽でためています
イモリしんぶん29号から引用

このタイプ of 飼育場は準備が大変で、現在は1つだけ運用しています(それをテスト水槽としています)。

このテスト水槽で過ごしている幼体イモリは、最初こそ水を嫌いましたが、現在は長い時間、水にもぐっているようすがみられます。結局慣れなのでしょうが・・・?